

2023年度 生産性労使フォーラム IN 北海道

コロナ禍の時代を経て変容した 社会・産業と労使を取り巻く環境 ～ “ウィズコロナ” 時代の北海道産業の展望と 持続的成長の実現に向け 労使で挑む生産性改革 ～

日 時 >> 2023年10月24日(火) 13:30～16:25

会 場 >> 札幌ビューホテル大通公園 地下2階「ピアリッジA」
(札幌市中央区大通西8丁目 TEL:011-261-0111)

主 催 >> 北海道生産性本部
北海道地方労働組合生産性会議

後 援 >> 北海道経済連合会
日本労働組合総連合会北海道連合会

プログラム

時 間	内 容		
13:30 ～ 13:45	開会挨拶	北海道生産性本部 会長	瀬尾 英生
	来賓挨拶	厚生労働省北海道労働局長	三富 則江 氏
13:50 ～ 15:00	講 演 I 「コロナ禍が北海道の社会・産業に与えた影響と “ウィズコロナ”時代を見据えた中・長期展望 そして道総研の取り組み」		
		地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 理事長 << プロフィール >> 札幌市出身。1986年4月日本銀行入行。 1998年5月政策委員会室調査役、2010年7月金融研究所制度基盤研究課長、2012年4月システム情報局業務システム開発課長、2014年6月業務局参事役、2017年6月札幌支店長、2020年7月日本銀行退職。 2020年8月北海道二十一世紀総合研究所副社長執行役員。 2021年4月北海道経済同友会副代表幹事。 2022年4月地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 理事長(現職)。	小高 咲 氏
15:00 ～ 15:10	休 憩		
15:10 ～ 16:20	講 演 II 「“ウィズコロナ”時代における持続的成長に向け 労使で挑む生産性改革」		
		全国労働組合生産性会議 副議長 情報産業労働組合連合会 中央執行委員長 << プロフィール >> 1986年4月 日本電信電話株式会社 東京総支社入社。 1992年7月 全電通東京東支部 執行委員、1998年12月 NTT労働組合東京支部 執行委員、2006年7月 NTT労働組合東日本本部 執行委員。 2012年7月 情報産業労働組合連合会 中央執行委員。 2015年7月 NTT労働組合 中央執行委員、2017年7月同副中央執行委員長、2019年7月 NTT労働組合持株グループ本部 執行委員長。 2021年7月 情報産業労働組合連合会 中央執行委員長(現職)。	安藤 京一 氏
16:20 ～ 16:25	閉会挨拶	北海道地方労働組合生産性会議 議長 NTT労働組合北海道総支部 執行委員長	萩原 光典
			

開催ご挨拶



北海道生産性本部
会長 瀬尾 英生

2020 年初以来 3 年以上に及んだコロナ禍は、5 月 8 日に感染症法上の取り扱いが見直されたことにより、感染防止のための各種制約が緩和され、社会や産業、日常生活は、正常化に向け大きく動き出しました。

観光業や宿泊業、飲食業といったサービス業を中心に、大きな打撃を受けた北海道の産業も、各種イベントや外国人観光客の受入れ再開などの追い風を背景に、コロナ禍以前の状態に回復すべくさまざまな取り組みが行われています。

しかしながらその一方では、運輸業や宿泊業などでコロナ禍のもと行われた雇用調整等の反動もあり、事業の再開・拡大に向けた労働力を十分に確保できないという状況も散見されています。

そこで本フォーラムでは、日本銀行札幌支店長や北海道二十一世紀総合研究所副社長を歴任された、道立総合研究機構の小高理事長にコロナ禍が本道の社会・産業に与えた影響とそれを踏まえての中・長期展望についてお話いただくとともに、研究開発等を通じて地域社会の活性化と発展に貢献している道総研の取り組み等についてご講演いただきます。

また、全国労働組合生産性会議副議長で、情報産業労働組合連合会の安藤中央執行委員長には、ほぼ 30 年ぶりの高水準の賃上げが実現した 2023 春闘の総括も交えながら、“ウィズコロナ”のもとでの持続的成長の実現に向け、労使で挑む生産性改革についてご提言いただきます。

“ウィズコロナ”時代に対応できる働き方や生産性改革についてのご考察を深化させるきっかけとしていただきたくご案内申し上げます。

参加対象・定員

【参加対象】企業、労働組合、団体等の幹部、ならびに「生産性運動」、「働き方改革」に関心をお持ちの方

【定 員】120 名（先着順）

※新型コロナウイルス感染防止対策を行い開催させていただきます。対策の取り組みにつきましては当本部ホームページをご参照ください。

参加申し込み要領

お申し込み	参加お申し込みの方は、裏面の申込書に所定事項をご記入の上、ホームページ、FAXにてお申し込み下さい。【お申し込み締め切り日：2023 年 10 月 16 日(月)】
参加費	① 賛助会員・役員・後援機関会員 無 料 ② 一 般（上記①以外の方々） 5,500 円 （資料代、1 名様、消費税 10% 込） ※参加費は原則としてフォーラム開催日の前日までにお振込み願います。 ※10 月 17 日(火)以降の参加取消しの場合はキャンセル料算定基準の適用対象になりますので、代理の方のご出席をご検討ください。 【キャンセル料算定基準】・10 月 17 日(火)～23 日(月) 取消し：参加費の 30% ・当日欠席：参加費の全額
問い合わせ	北海道生産性本部「2023 年度生産性労使フォーラム IN 北海道」事務局 (担当：今野、神田) 〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 北海道経済センター 6 階 TEL：011-241-8591 FAX：011-241-3898 URL：https://www.hpc-net.jp E-mail：info@hpc-net.jp

2023年 月 日

「2023年度生産性労使フォーラム IN 北海道」参加申込書

送信先 FAX:011-241-3898

下記の「個人情報の取り扱いについて」同意した上で申し込みます。

組織名			
所在地	(—)		
参加区分	※該当項目に☑をご記入下さい。(賛助会員の場合はご加入の項目を○で囲んで下さい。)		
	☐ 賛助会員 1. 北海道生産性本部・北海道地方労働組合生産性会議 2. 後援機関会員(団体名：) ☐ 一 般		
ご連絡先	T E L :		F A X :
ご連絡担当者		ご所属 お役職	
ご担当者 E-Mail			
参加者① 氏 名	フリガナ	ご所属 お役職	
参加者② 氏 名	フリガナ	ご所属 お役職	
参加者③ 氏 名	フリガナ	ご所属 お役職	
◆一般(非会員)の方のお申込みについては、下記もご記入願います。 ※該当項目を○で囲んで下さい。 () 月 () 日 <北洋・道銀・労金・北海道信金・旭川信金・みずほ>にて振り込みます。 <現金>にて支払います。 参加費 5, 500円 × () 名 = () 円			

- 参加費の納入は銀行振込みまたは現金でお願いいたします。
- 銀行振り込みの場合は、下記銀行をご利用下さい。なお、振り込み手数料は参加者のご負担となりますので、ご了承下さい。
- 口座名:「北海道生産性本部」 口座科目:普通預金**
- 北洋銀行本店営業部 (0134915) ○北海道銀行本店営業部 (2957248) ○北海道労働金庫本店営業部 (4786857)
- 北海道信用金庫本店営業部 (5081257) ○旭川信用金庫札幌支店 (0200076) ○みずほ銀行札幌支店 (1258020)
- ※銀行振込みの場合は、原則として領収書の発行はしておりませんので、必要な場合はお申し出ください。

- ## ●個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、当本部ホームページ (<https://www.hpc-net.jp>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、本フォーラム実施に関わる事務手続きや資料等の作成に使用します。ただし、当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業案内のためにも使用する場合があります。
3. 本フォーラムの実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、講師に限り配布させていただきます。ただし、法令に基づく場合などを除き、個人情報は第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については、当本部までお問合わせ下さい。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

＜本部記入欄＞

No.	領収	／	
	請求	／	